

2025 年 9 月 25 日
ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社

産業保健支援サービスの拡大に向け、アライアンスを強化

～複数アライアンスを通じ、産業保健支援体制を着実に拡大～

ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：松田 泰秀、以下：当社）は、産業紹介サービスにおけるアライアンスパートナーとの協業を着実に拡大しております。

2025 年 4 月より開始した当サービスは、MRT 株式会社(以下：MRT 社)、さんぎょうい株式会社(以下：さんぎょうい社)との提携を通じて、医師・保健師などの専門人材と当社が持つ企業顧客ネットワークを結びつける体制を構築しました。今後も順次アライアンスを拡大し、企業の多様な産業保健ニーズに応える支援サービスを強化してまいります。

■背景

厚生労働省「労働安全衛生調査（実態調査）」によると、過去 1 年間にメンタルヘルス不調により、連続 1 か月以上休業または退職した労働者がいた事業所の割合は 12.8%に達しています。（※1）

また、同調査では、時間外・休日労働が月 80 時間を超える労働者がいる事業場において、医師による面接指導をすべての該当月で受けた者の割合はわずか 12.6%にとどまり、多くのリスクの高い労働者が法定の健康管理措置を十分に受けられていない実態があります。（※2）

これらのデータは、「産業保健」の重要性がますます高まる中で、産業医・保健師など有資格者人材の確保が追いついていない実態を示しており、企業側でも産業保健体制の整備が喫緊の課題となっています。

このような状況に対して、当社は従来から産業保健領域において企業における人事並びに産業医・保健師を支援する健康ヘルスケア SaaS「Growbase」等の提供をしております。

今後は、システムの提供にとどまることなく、有資格者による人的な支援も強化することで包括的に企業の人事に対する支援体制を構築してまいります。



※当社決算補足説明資料より抜粋

■成長戦略における位置付け

当社は「有資格者人材による産業保健支援サービス」を成長戦略の柱の一つと位置づけています。今回のアライアンス拡大は、その戦略が着実に進捗していることを示すものです。

MRT 社、さんぎょうい社との提携により、全国各地に有資格者の支援による産業保健体制支援を推進し、当社の成長戦略である事業基盤の拡大を推進してまいります。

成長戦略③ 価値創出に向けた事業ポートフォリオの拡大



iWellnessとGrowbaseによる企業向け健康管理プラットフォームに加え、医療機関(健診施設)向け健康診断管理プラットフォームを提供し、新たな市場を開拓。産業医等の医師・保健師などの人材紹介事業へと参入し、さらなる市場拡大を目指す



※当事業計画及び成長可能性に関する事項より抜粋

■産業医紹介サービス

https://hss.wellcoms.jp/wellcoms_sangyoui

■今後の展望

今後も当社は、複数のアライアンスパートナーとの協業を通じ、資格者による産業保健支援を拡大してまいります。さらに、ヘルスケア SaaS である「Growbase」を活用できる IT リテラシーの高い有資格者による支援による産業保健体制支援を推進し、企業の持続的成長と従業員のウェルビーイング実現に貢献してまいります。

(出展)

※1,2 厚生労働省『令和 5 年 労働安全衛生調査（実態調査）』

https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/r06-46-50_gaikyo.pdf

本件に関するお問い合わせ

ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社 IR 担当

[E-mail : ir@wellcoms.jp](mailto:ir@wellcoms.jp)